

通勤の仕方を工夫して 毎朝の渋滞から解放されよう



毎朝の通勤の仕方を工夫することで、よりスムーズな通勤が可能になります。
平成30年7月豪雨に伴い発生した大渋滞を再び繰り返さないために、
過度に自動車へ依存しない通勤のあり方を日頃から考えておくことが重要です。



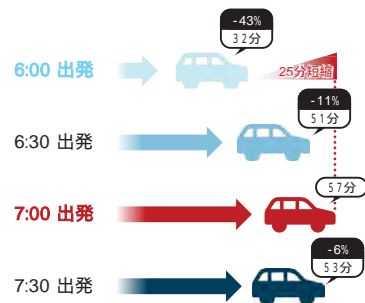
広島・呉・東広島都市圏災害時交通マネジメント検討会

広島大学大学院・呉工業高等専門学校・中国経済連合会・広島商工会議所・広島県旅客船協会・広島県バス協会・西日本旅客鉄道(株)・広島電鉄(株)・経済産業省・国土交通省・広島県・広島市・呉市・東広島市・西日本高速道路(株)・広島県道路公社・広島高速道路公社

広島・呉・東広島都市圏の交通状況

所要時間は時間帯により大きく変動します！

例 広島⇨呉の通勤



国道31号熊野別れ交差点付近
[広島市安芸区矢野東1]



所要時間が最大で約4割短縮！

6:00出発と7:00出発との比較

ETC2.0プローブデータ（H30年10月平日）の平均速度をもとに試算、各パーセンテージは7:00出発の所要時間との比較

上記の所要時間は国道31号大正交差点（海田町）から本通1丁目交差点（呉市）間を対象としたものであり、各市街地などがある場合は更に所要時間を短縮できる可能性がある



通勤の仕方を工夫して

スムーズに通勤してみませんか？

通勤の仕方の工夫例

手段の変更



天気のよい日には自転車や徒歩で移動する、電車やバス・船で利用するなど、自動車から別の手段に変更することで、渋滞に巻き込まれないスムーズな通勤が期待できます。

マイカーで時差出勤



家を出る時間を少し早め、渋滞が発生する時間帯を避けて通勤することで、渋滞に巻き込まれないスムーズな通勤が期待できます。

相乗り通勤



同じ方向から通勤する職場の同僚などと相乗り（ライドシェア）して、自動車の走行台数を減らし、渋滞の削減につなげます。